

情報セキュリティ方針

コンピュータロニクス株式会社は『組込系／業務系ソフトウェア開発』を中心とした事業を展開しており、顧客からも個人情報保護や情報漏洩対策など情報セキュリティの重要性を指摘され、具体的な取組みを求められています。顧客のニーズに応えることはもとより、自社の事業上の観点からも、当社および顧客の情報資産を保護する重要性を認識しています。

ここに、『情報セキュリティ基本方針』を定め、情報セキュリティインシデントの発生を予防し、これらの情報資産を適切に保護する仕組みとして、情報セキュリティマネジメントシステム(以下、ISMS という)を確立、運用、監視、レビュー、維持及び継続的改善を行います。これにより、今後、社内体制の維持および社内規則の充実を図り、顧客からの信頼性向上を目的として、情報資産の保護、機密性、完全性、可用性を維持し、質の高いサービスを提供するために、経営者を含め関係者全員で情報セキュリティ対策に取り組めます。

- a) 当社は、以下の目的を実現するため情報セキュリティマネジメントシステムを運用します。
- ・お客様からお預かりする内部情報の機密性確保
 - ・お客様からお預かりする個人情報の利用目的順守と機密性確保
 - ・サービス提供のため当社が運用するシステムのお約束した可用性、完全性のサービスレベルの確保目的実現のため、情報セキュリティ委員会と情報セキュリティ推進事務局を中心に、情報セキュリティリスクマネジメントを推進し、組織内各階層に具体的な取組みを展開します。
- b) 当社は、情報セキュリティマネジメントシステムを運用することにより、情報セキュリティに関連する法規制等の要求事項、お客様や取引先様との契約に含まれる要求事項、その他当社が受け入れることを決定した要求事項を順守します。
- c) 当社は、「JIS Q 27001:2014」を規範とする ISMS を運用することにより、当社の情報セキュリティ対応を継続的に改善し、お客様、取引先様、社会の皆様の期待に応じていきます。

制定日:2014年6月14日
コンピュータロニクス株式会社
代表取締役 北田 孝志